

第 14 回 実習施設合同指導者会を開催しました

2022年8月19日（金）『第14回 実習施設合同指導者会』を開催しました。

「実習施設で学生の指導にあたってくださる看護師（臨床指導者）と教員の交流をはかり、効果的な実習指導のあり方を考える」を目的とし、平成19年から開催してきた会となります。この度3年ぶりに開催することができました。



今回は、「コロナ禍において学ぶ学生について ～学生のレディネスと実習指導を考える～」をテーマに、コロナ禍の学生の様子や特徴、学生への思い、指導における考えなどについて、より多くの人と意見交換をできるよう“ワールドカフェ形式”で話し合いました。終始、臨床指導者と教員が自由に話し合える和やかな雰囲気での話し合いが進みました。学生指導について共に学び考える有意義な時間となりました。今後も、臨床指導者と教員が連携し、学生の学びをサポートしていきたいと思っております♪

～臨床指導者の方々からの感想や意見～

- ・各施設や教員の方と意見交換できたことで、今後の実習指導に活かして行きたいと思う。
- ・学生のレディネスの把握や、学生を知ることから始めることの重要性を感じました。経験できる機会を大事に学生指導に関わっていききたいと思います。
- ・学生さんの貴重な実習期間に看護に結び付ける体験や気づきに繋がられるようにしていきたい。
- ・一人ひとりの学生を大事に、関心を持って関わっていききたいと思います。学生、教員、指導者でよい関係を築き、学生が安心して、考えや意見を言える環境づくりに努めたいと思います。
- ・ワールドカフェでのグループワークがとても楽しかったです。今後の指導に役立つことを学びました。

